

平成28年6月1日

保護者の皆様

日野市立仲田小学校
校長 池田 泰章

「一中校区合同避難訓練アンケート」集計結果及び考察について

薄暑の候、保護者の皆様には、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。集計ができましたのでお知らせいたしますとともに、結果に対する考察等も掲載いたしました。皆様のアンケートの結果をもとにして、今後の避難訓練等に反映させていただきます。今後も、児童にとって安心安全な教育活動が進められますようご協力をお願いします。（回収率 56%）

1 今回の引き取りについて

- | | |
|--------------------------|----------|
| ① 自宅にいて、引き取りに行くことができた | 98人（60%） |
| ② 外出（仕事）していたが、引き取りに行った | 42人（26%） |
| ③ 外出（仕事）していて、引き取りに行けなかった | 15人（9%） |
| ④ その他 | 7人（5%） |
- ・ 友達の親に頼んだ等

2 帰宅困難時の対応の可能性

- | | |
|-------------------|-----------|
| ① 引き取りに行けない可能性が高い | 20人（12%） |
| ② おそらく引き取りに行ける | 143人（88%） |

3 引き渡し訓練について、気付いたこと

- ・ スムーズにできたと思う。
- ・ こういう訓練はとても大事で必要だと思う。
- ・ 引き渡しの予定時刻をメールで知らせていただき、分かりやすかった。
- ・ 急な雨にも関わらず、迅速な引き取り対応ができていた。
- ・ 昨年度より中学生の到着も早く、よかった。
- ・ 雨天時の体育館での引き渡しの際に出入り口が非常に混雑していたため、改善した方がよい。
(出口が複数あってもよいのでは) (出口で子供を見失った)
(入口と出口が逆の方がいいのでは) (出口と待機場所を離す)
(出口の前に靴を履くスペースをつくるとよいのでは) (出入り口が分かりづらかった)
(ふれあいホール等、広い場所がよい) (出口付近での誘導が必要)
- ・ 実際の場合、仕事を抜けて引き取りに行くが、訓練だと早退は難しい。働いている親にとっては訓練にならない。
- ・ 通学路でない道で帰宅していた。
- ・ ニューロシティの児童（生徒）は、通学路を通っていない（東門→立日橋信号）人が大勢いた。
- ・ 緊急時には、通学路を必ず通るのか、早く帰宅できることを優先させてよいのか、知りたい。
- ・ 勤務先が遠く、引き取りに行けないため、不安が残る。
- ・ ゴールデンウィークの間とあって、仕事を途中で切り上げていくこととなり、ちょっときびしい。

- 仕事のある人は休みにくい。
- 一中の方は、引き取りの列の最後尾が分かりにくいので、並ぶ場所を知らせる担当の先生がいてほしい。
- 一度、もっとリアルな状態での訓練ができるとよいかと思う。
- 当日雨で、体育館での引き渡しだったのでよかったが、前日のように夏日だったら、4時まで校庭で待たせるのは、熱中症が心配です。

<考察>

- 雨天時の体育館での引き渡しに関しては、課題を一つ一つ整理し、より安全で確実な引き渡しができるように改善いたします。
- 訓練でない本当の地震の際は、確実に引き渡しが行われるまで、子供たちは学校にて、お預かりいたします。
- 学校から自宅までの帰宅経路につきましては、地震等の被害状況等も考慮して、より安全な経路を各家庭でお考えください。
- 引き渡しが行われるときの状況（天候や気温等）に応じて、場所や方法等についても、課題を整理して改善いたします。

4 小中連携の仕方について、気付いたこと

- 小中連携をして訓練を行ってくださる事は、有難いことだと思う。当日は16時までには間に合わずに申し訳ありませんでした。帰宅路での引き取りとなりました。先生方の引率に感謝いたします。
- 小中合同で行ってもらえ、実際におこったときに全員の安否が確認できるので安心できる。
- 小学校で、まとめて引き取りにいけるのでよい。
- 上の子がそばにすることで、下の子が安心できる。親も安心。
- 中学生が今年は予定の時間通りに来て、よかった。
- 同時に引き取りに行くのは良いが、時間帯によっては小学生と中学生をタイミングよく引き取ることができるのか考えさせられる。
- 連携できない時間帯に災害が起こった場合（例えば低学年が早い時間に下校中の場合など）はどういう形になるのか。
- 中学生で先生と親の確認が取れていないのに出てしまった生徒がいて、親が子を探していた。
- 災害時に中学生が歩いてくることを考えると、防災頭巾が中学生にも必要だと思う。
- 仲田小と一中は距離が近いので、合同訓練はスムーズでよいが、四小は離れているので合同訓練には適さないのでは。（移動することで危険が伴わないか。）

<考察>

- 小中合同での引き渡しが可能な状況での訓練を今後も実施していきますが、地震等による被害状況によっては、引き渡し方法も変わってきます。様々な状況に対応できるように、課題を整理して改善していきます。